



立教中高同窓会

会報 No.13
2019年5月発行



2019年立教中学校・高等学校同窓会 定期総会、懇親会のご案内

2019年6月15日(土) 立教池袋中学校・高等学校

受付開始	13:00	立教学院諸聖徒礼拝堂(池袋キャンパス内)玄関前
感謝礼拝	13:30	立教学院諸聖徒礼拝堂
定期総会	14:00	同上
記念写真撮影	15:00	ウィリアムズ主教像前(チャペル隣)雨天変更有り
懇親会	15:30	立教大学 第一食堂

一般会員	5,000円
学生会員	2,000円
同窓会新入会員	無 料

※ 上記の予定は、進行状況により多少変更する場合がございます。予め、ご了承ください。

薫風の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今年も定期総会の時期が近づいてまいりました。卒業生のみなさまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

今年は会場を池袋とし、チャペルにおいて感謝礼拝を行います。世代を超え久しぶりに再会する仲間たちと過ごす時間を楽しんでいただけるよう、同窓会役員一同準備を重ねみなさまのご来会を心よりお待ちしております。

※ なお会場準備の都合上、ご出席のお申し込みは同封の払込取扱票に、**懇親会費・同窓会維持会費の金額等**をご記入の上、**5月24日(金)**までお願いいたします。**卒業Noは封筒の宛名面**をご参照ください。今年3月卒業の**新入会員の方の会費は無料**です。出席の方は懇親会受付にて新入会員であることを申し付けください。



ご挨拶

立教池袋中学校・高等学校 校長 豊田 由貴夫



このたび立教池袋中学校・高等学校の校長を務めることになりました。よろしくお願いいたします。伝統ある池袋中高の校長となることに、身が引き締まる思いであります。

私はこれまで立教大学で教鞭をとってきました。文化人類学が専門ですが、10年間を文学部で、13年間を観光学部で過ごしました。これまでの大学教員としての経験で、立教中高の卒業生の人たちと接する機会があり、また何人かはゼミ生として指導してきました。立教中高出身の学生たちは、協調性に富みながらリーダーシップを発揮し、しかも適切な倫理観を持ち合わせており、いかにも「立教生らしい」人たちでした。そして、そのような「立教生らしさ」を他の学生に伝え、大学の中心となる学生たちでした。大学教員の立場からは、これは立教中高の教育理念と、長い伝統の上に積み重ねられてきたものだと、中高関係者の不断の努力に感謝しておりました。

現在、立教学院では小学校から中高、大学と一貫連携教育を行っています。この一貫連携教育とは、単にそのまま上級の学年、学校に進めるということではなく、各学校が責任を持って上級の学年、学校に推薦できるように人物を育て、最終的に社会で生きる力を身につけることを目標としています。ですから中高は大学に推薦できる人物を育て、大学はこの中高の教育を尊重してその卒業生を進んで受け入れるということになります。そして最終的に立教学院の卒業生として、社会で生きる力を身につけてもらうということです。これまで大学側の教員として中高の生徒を受け入れる立場でしたが、今後は大学に生徒を推薦する立場になります。ますます複雑になり急速に変化している今の社会で活躍するために、中高でもこのような一貫連携教育の強みを生かしていきたいと考えております。

これまでの立教学院の伝統を受け継ぎ、立教池袋中高の校長として、立教学院のさらなる発展のために貢献できればと思っています。

今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。

ご挨拶

立教新座中学校・高等学校 校長 佐藤 忠博



このたび、立教新座中学校・高等学校の校長に就任いたしました佐藤忠博です。2020年には東京オリンピック・パラリンピックを控えておりますが、私は前回の東京大会の年、1964年に東京で生まれました。

区立の小中学校を卒業し、都立高校を卒業の後、東京学芸大学で数学を学びました。自身は立教での学びを経験することはありませんでしたが、祖父が日本聖公会北関東教区の司祭であったために、幼少の頃に立教高校を訪れ、チャペルでの礼拝に参加させていただいたことがありました。どこまでも広がる青い空と、小さい私には先が見えぬほどの広いキャンパスが、鮮烈な印象として心に残っています。その影響がもしもせんが、高校受験の際には、立教高校をはじめ、広い敷地をもつ学校ばかりを受験したことを覚えております。

大学卒業後、初めて勤めましたのは、かつて立教高校で校長先生をお務めになった縣康先生が、ご退職の後に英国の地に開かれた、立教英国学院でした。3年間務めさせていただきました後、小学校教諭として24年間、東京都に勤務し、5年前からは再び立教英国学院でお世話になりました。2017年度からの2年間は、校長として奉仕させていただいておりました。

このたび、立教学院のお仲間とさせていただけたこと、新しいホームとして、素晴らしい理念と人材、そして環境と設備を誇る立教新座中学校・高等学校という場を与えていただきましたことを、大変光栄に思っております。与えられた場所で、私ができることを精一杯捧げよ、という神様の意志と感じております。思えば、英国のキャンパスも広大でした。感受性豊かな成長期に、伸び伸びできる「広さ」をもつ学校で学ぶということも、子供たちにとって、一つの得がたい財産となると思います。その大切な時を、子供たちと共有できる喜びを覚えながら、日々努力してまいります。

多くの卒業生の皆様に愛され、支えられ、発展し、数え切れない素晴らしい卒業生を輩出し続けることのできる学校、このような大変大きな財産をお預かりし、身が引き締まる思いがいたします。

中高同窓会の皆様、いつもお支えくださり、ありがとうございます。これからも、変わらぬご支援とご協力、よろしくお願いいたします

2018年 立教中学校・高等学校同窓会 感謝礼拝、定期総会、懇親会

2018年6月16日(土)午後1時00分より立教中学校・高等学校同窓会が開催されました。今回は立教新座中学校・高等学校での開催となりました。

はじめに、立教学院聖パウロ礼拝堂(チャペル)にて「日々の活躍に真心をもって感謝し賛美を捧げる同窓生の為の祝福礼拝」を行いました。

定期総会では小林芳夫会長、鈴木利彦新校長・村上和夫校長のご挨拶、事業・会計報告等と中学校・高等学校職員の退職者表彰などが行われました。

その後セントポールズスタジオへと移動し、卒業生の空手演舞、現役生徒によるミニコンサート、記念写真の撮影が行われました。

また移動し立教新座中高生徒ホールでの懇親会では昭和47、49年卒同窓生OBバンド「LOUTS(ラウト)」によるミニコンサートを楽しみながら旧交を温めました。

今年も6月15日、十字の旗の下に再び元気な笑顔とともに集結し、励ましあえることを楽しみにしております。今後どうぞ足を運んでいただき、立教の中学校・高等学校の応援をよろしくお願い致します。



2018年 定期総会の報告

2017年度収支計算書

2017年4月1日から2018年3月31日まで

(単位:円)

科目	決算額	備考
(収入の部)		
① 会費収入		
新座校第70回卒業生会費収入	3,210,000	@10,000×321名(2017年度)
池袋校第16回卒業生会費収入	1,460,000	@10,000×146名(2017年度)
維持会費収入	1,643,205	振込金 1,600,205+当日 43,000
② 行事収入		
総会懇親会収入	567,000	振込金 457,000+当日 110,000
③ 資産運用収入		
受取利息	688	
④ 雑収入		
ピンパッジ・キーホルダー代他	12,000	
収入合計	6,892,893	
(支出の部)		
① 事業費支出		
総会時諸費支出	804,002	総会時飲食費他
印刷費等支出	917,730	会報・総会案内印刷費
会報・総会案内発送費支出	1,843,241	会報・総会案内送料他
通信費支出	0	退職教職員案内送料他
記念品支出	648,862	退職教職員記念品、新人会員記念品
② 管理費支出		
理事会諸支出	203,000	会議費
校友連合会分担金支出	20,000	年会費
消耗品支出	0	
通信運送支出	0	
渉外費支出	0	
ホームページ維持・管理支出	136,329	レンタルサーバー使用料
その他支出	105,412	管理・更新費¥10,000/月(4~3月分)
③ 特定資産取得支出		
寄付金引当特定資産取得支出	2,000,000	寄付金引当預金へ積み増し
70周年記念行事積立金	500,000	積立金へ積み増し
④ 予備費支出	0	
支出合計	7,178,576	
当期収支差額	△ 285,683	
前期繰越額	2,858,382	
次期繰越額	2,572,699	

2018年度収支予算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	備考
(収入の部)		
① 会費収入		
新座校第71回卒業生会費収入	3,220,000	@10,000×322名(2018年度)
池袋校第17回卒業生会費収入	1,460,000	@10,000×146名(2018年度)
維持会費収入	2,500,000	
② 行事収入		
総会懇親会収入	800,000	振込金+当日
③ 資産運用収入		
受取利息	10,000	
収入合計	7,990,000	
(支出の部)		
① 事業費支出		
総会時諸費支出	800,000	総会時飲食費他
印刷費等支出	1,000,000	会報・総会案内印刷費
会報・総会案内発送費支出	1,900,000	会報・総会案内送料他
通信費支出	50,000	退職教職員案内送料他
記念品支出	800,000	退職教職員記念品、新人会員記念品
② 管理費支出		
理事会諸支出	300,000	会議費
校友連合会分担金支出	20,000	年会費
消耗品支出	100,000	
通信運送支出	20,000	
渉外費支出	50,000	
ホームページ維持・管理支出	150,000	レンタルサーバー使用料
その他支出	100,000	管理・更新費¥10,000/月(4~3月分)
③ 特定資産取得支出		
寄付金引当特定資産取得支出	2,000,000	寄付金引当預金へ積み増し
70周年記念行事積立金	500,000	積立金へ積み増し
④ 予備費支出	100,000	
支出合計	7,890,000	
当期収支差額	100,000	
前期繰越額	2,572,699	
次期繰越額	2,672,699	

2018年 総会出席教職員 (敬称略)

立教池袋	立教新座	鳥越崇裕 (芸術科)	清水靖男 (元 社会科)
鈴木利彦 (校長:聖書科)	村上和夫 (校長)	児玉朝子 (国語科)	鈴木武次 (元 社会科)
後藤 寛 (理科)	山内辰治 (副校長:理科)	工藤秀夫 (事務長)	西村俊彦 (元 校長:英語科)
片岡昌史 (事務長)	田中俊江 (教頭:国語科)	内藤 誠 (総務課 課長)	古田 豊 (元 理科)
及川啓之 (事務室課長)	金山昭夫 (チャプレン)	植田 匠 (総務課 課長補佐)	森田利光 (元 教頭:英語科)
森田昌也 (事務室)	花岡宏行 (数学科・情報科)	島野江美子 (総務課 課長補佐)	山本道雄 (元 理科)
齋藤英成 (事務室)	島野誠大 (理科)	中村敏男 (校務職員)	蒔谷 壽 (元 教頭:数学科)
阿部 広 (事務室)	中道泰宏 (保健体育科)		
	和泉利香 (理科)		

2018年度 教職員退職者・就任者・逝去者 (敬称略) 2018年4月1日から2019年3月31日まで

立教池袋	立教新座
退職者 鈴木利彦 (校長:聖書科)	退職者 村上和夫 (校長)
大塚稔夫 (理科)	山内辰治 (副校長:理科)
溝口 仁 (校務職員)	金山昭夫 (チャプレン)
就任者 佐山貴亮 (聖書科)	就任者 杉本潤哉 (数学科)
	墨野倉伸彦 (理科)
	南 瑛斗 (保健体育科)
	本橋龍晃 (国語科)
	逝去者 なし

立教中高同窓会のウェブサイト

立教中高同窓会では、ウェブサイト運営しております。各OB会、同期会が開かれた際、情報をお寄せください。会報やウェブサイトにて掲載いたします。半永久的に残りますので、いつでもご覧になれます。また、ご希望があれば、各OB会の総会、同期会のイベントの募集や案内も掲載いたします。同窓生のみならずご活用いただければ幸いです。立教中高同窓会のウェブサイトは、立教池袋、立教新座の両校はもちろん、立教大学交友会のサイトと相互リンクしております。また、フェイスブックページも開設しておりますので、ぜひそちらもご覧ください。



寮生 平成の最後の聖夜友つどふ

三年前の秋、高校の寄宿寮同期(1969年卒)の木島君(母校R大校友課勤め)から「思い出のTシャツを作ったから」と、突然のEメールが来た。そしてメルアドが皆に拡散した。中村君(長野の下町ロケット社長)より「会いたいね～誰か企画してよ!」と来た。卒寮時同室(四人部屋)であったから、理由はともかく「幹事やるよ!」&「大学のホームカミングDAYに併せて会おう」と配信。九名が出席。二次会で中村君が、「長野に来てくれよ」となり、「OK行くよ」「喜んで」「計画しようZE」とトントン拍子、来年の秋に温泉+ゴルフ(出来るものだけ)IN長野となった。

翌年の年賀状に…中村君「一人じゃちょっと心配」と書いてあった。それではと幹事軍団を発足、二ヶ月に一回幹事会という飲み会が始まった。連絡は「オーマイガー無料配信」PCメール、千野君は作家志望なのか長文で来る、他には、松戸のロータリアン伊原君、浜トラ・ビッグダディ田島君。事務所に着くとそれを読んで返事をするのが今は日課になっている。この出会い五十年前と現在は、必然なのか、偶然なのか、会えば少年となる。



忘年会+クリスマス会は、セントポール会館で平成30年12月18日に、ウィリアム尾澤君のお祈りで始まった。

聖夜には天馬に乗りて時空超えポプラ並木を友と駆けらん

*写真:(敬称略)

上段左より:木島、日比野、湯田、小川、増永、星野、木村、千野

下段左より:廣瀬、越塚、伊原、尾澤、田島、中村、川野

写真に映らない朋友:大崎富士彦、亀谷健一、斎藤明

「平成の最後の聖夜友つどふ」幹事軍団 西寮代表 小川守正

追伸:秋には、信濃路小旅行、鹿教湯温泉+松茸三昧を計画している。

ラグビー 創部67年の立教新座高校ラグビー部

創部67年の立教新座高校ラグビー部、昨年は埼玉県大会花園予選で優勝のダークホースと評価されベスト4、今年の埼玉県新人戦は準優勝。間違いない今秋は悲願の花園出場が狙えます。OB会も山口監督、深津HC、保護者と結束して応援します。立教中高OBの皆様も応援宜しくお願いします。



その他OB会では定期的に慶應志木高校、埼玉県高校OB交流戦などとラグビーOB戦を戦っています。

立教新座高校ラグビー部OB会 会長 丸山克彦



野球 立教高等学校野球部創部70周年記念パーティー

昨年11月10日、野球部の創部70周年を祝う記念パーティーを、立教大学第一食堂にて開催しました。当日は、およそ130名の野球部OBが集い、当日配布した70年間の公式戦戦績表を片手に、思い出話に花を咲かせました。

「立教高校野球部」は、1948年に新制高等学校の野球部として創部され、以来70年の歴史のなかで、池袋時代に春の選抜大会、新座時代に夏の全国大会と2度の甲子園出場を果たしています。2000年に設立された池袋高等学校にも野球部が創部され、池袋と新座両高校に野球部が存在することになりましたが、ルーツを同じくしている野球部として、両校野球部OBは、「立教高等学校野球部OB会」として合同で活動しています。

この日も、立教高校、池袋・新座両高校の野球部OBが一堂に会し、両校野球部の甲子園出場に向けたバックアップを誓いました。

